

表現

「激しい感じの題材」, 「群(集団)が生きる題材」

表現は、いろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ったり、簡単なひとまとまりの動きにして踊ったりする楽しさや喜びを味わうことができる運動です。本単元例は、変化と起伏のある表現へ発展しやすい「激しい感じの題材」を取り上げて、単元前半は二人組などでひと流れの動きにして即興的に踊る時間、単元後半はグループで簡単なひとまとまりの動きにして踊る時間を設定することで、自己の心身を解き放して、イメージの世界に没入してなりきって踊ることができる授業を展開するようにしています。

単元の目標

- (1) 表現の行い方を理解するとともに、題材の主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ったり、簡単なひとまとまりの動きにして踊ったりすることができるようにする。
- (2) 自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容の特徴を捉えた練習や発表・交流の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- (3) 表現に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って踊ったり、場の安全に気を配ったりすることができるようにする。

指導と評価の計画(6時間)

時間	1	2	3
ねらい	学習の見直しをもつ	表現の行い方を理解し、題材の特徴を捉えて、ひと流れ	
学習活動	オリエンテーション 1 集合、挨拶、健康観察をする 2 単元の学習の見直しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を理解する。 ○学習の約束を理解する。 3 本時のねらいを理解して、目標を立てる 4 場の準備をする ○場の準備と片付けの役割分担を理解する。 5 心と体をほぐす ○心と体をほぐす運動の行い方を理解する。 6 表現「激しい感じの題材」をする ○「激しい感じの題材」の特徴を理解して、二人組で即興的に踊る。 7 本時を振り返り、次時への見直しをもつ	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらいを理解して、目標を立てる 4 心と体をほぐす 5 表現「激しい感じの題材」の特徴的な場面を踊る ○ひと流れの動きでの踊り方を理解する。 ○二人組で場面の展開に合わせて動きに変化を付けて、ひと流れの動きを表現する。 【激しく○○する】(二人組や三人組) ・動きの誇張 ・連続した動き 【急に○○する】(二人組や三人組) ・変化や起伏 ・メリハリ(緩急・強弱) 6 表現「激しい感じの題材」の場面を選んで踊る ○ひと流れの動きへの工夫の仕方を理解する。 ○二人組で「激しく○○する」の踊りたい場面を選び、ひと流れの動きを表現するために自己や仲間が考えたことを伝える。	2 本時のねらいを理解して、目標を立てる 3 場の準備をする
	8 整理運動、場の片付けをする 9 集合、健康観察、挨拶をする		
評価の重点	知識・技能	① 観察・学習カード	② 観察
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度	⑤ 観察・学習カード	② 観察・学習カード

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 表現の行い方について、言ったり書いたりしている。 ② 題材の主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現することができる。 ③ 題材の主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをグループで簡単なひとまとまりの動きにして表現することができる。	① 自己やグループの課題を見付け、その課題の解決の仕方を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んだりしている。 ② 課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	① 表したい感じやイメージを表現する運動に積極的に取り組もうとしている。 ② 互いの動きや考えのよさを認め合おうとしている。 ③ 仲間と助け合おうとしている。 ④ 場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。 ⑤ 場の安全に気を配っている。


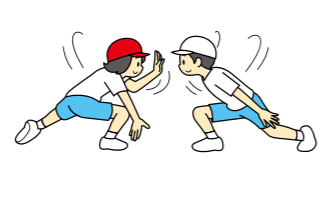

4	5	6
の動きにして楽しく踊る	グループで踊り方を工夫して、簡単なひとまとまりの動きにして楽しく踊る	学習のまとめをする
標を立てる 3 場の準備をする		
きにして即興的に踊る。 【群の動き】(四人以上のグループ) ・集まる-離れる ・合わせて動く-自由に動く	5 表現「激しい感じの題材」の特徴的な場面を踊る ○簡単なひとまとまりの動きへの工夫の仕方を理解する。 6 表現「激しい感じの題材」の踊りを見せ合う ○簡単なひとまとまりの動きにした踊りを、別のグループと見せ合う。	学習のまとめ 5 表現発表会をする ○グループで発表するひとまとまりの動きを確認する。 ○ひとまとまりの動きを発表する。 6 単元の学習を振り返り、学習のまとめをする 7 整理運動、場の片付けをする 8 集合、健康観察、挨拶をする
		③ 観察
① 観察・学習カード	② 観察・学習カード	
	③ 観察・学習カード	① 観察・学習カード

本時の目標と展開① (1/6時間)

本時の目標

- (1) 表現の行い方を理解することができるようにする。
- (2) 自己やグループの課題を見付け、その課題の解決の仕方を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んだりすることができるようにする。
- (3) 場の安全に気を配ることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
5分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 単元の学習の見直しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を理解する。 ○グループを確認する。 ○学習の約束を理解する。	● 掲示物を活用するなどしながら、分かりやすく説明する。 ● 学習をするグループを事前に決めておく。
	運動の約束の例 ・場の安全に気を配りましょう。 ・互いの動きや考えのよさを認め合いましょう。 ・仲間と助け合い、分担した役割を果たしましょう。	
5分	3 本時のねらいを理解して、目標を立てる 表現の学習の進め方を理解して、学習の見直しをもつ ○本時のねらいを理解して、自己の目標を立てる。	● 学習カードを配り、使い方を説明する。
	4 場の準備をする ○場の準備と片付けの役割分担を理解する。 ○学級全体で協力して、準備をする。	● 役割分担や安全な準備と片付けの仕方を説明する。 ● 安全に気を配っている様子を取り上げて、称賛する。
15分	場の準備の仕方の例 ・踊る場に危険物がないか確かめて、見付けたら取り除きましょう。 ・踊りに使う用具は、仲間と一緒に準備や片付けをしましょう。 ・安全に踊ることができるように服装などが整っているか、仲間と確かめ合いましょう。	
	5 心と体をほぐす ○心と体をほぐす運動の行い方を理解する。 ○学級全体や二人組などで心と体をほぐす。	● けがの防止のために適切な準備運動にもなる心と体をほぐす運動の行い方について、実際に動いて示しながら説明する。 ● 運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。
	心と体をほぐす運動の例 ○ゆったりとした曲に合わせて、体をほぐす 上や横へ腕を伸ばす、上体を倒す・反らす、首や手首・足首を回す、くねくねと寝転ぶ・起き上がる など ○軽快なリズムの曲に乗って心が弾むような動作をして、心と体をほぐす みんなで輪になって座り、輪の中心にいる教師の動きの真似をして手拍子をしたり体を動かしたりする。	
	○手の平の魔法で踊る 二人組の一人が魔法使いになる。もう一人は、魔法使いの手の平の動きに合わせて踊る。	
	  	
	・魔法使いの手の平に顔を近付ける ・手のひらの動きに合わせて体を動かす ・跳んだり回ったり動きを工夫する	

20分	6 表現「激しい感じの題材」をする ○「激しい感じの題材」の特徴を理解する。 ● 題材の特徴を説明する。	「激しい感じの題材」は、私たちの身近な生活はもちろん、自然や世界、宇宙など様々なことから、「激しく○○する」や「急に○○する」などの変化や起伏のある動きを含む題材です。迫力があるもの、素早いもの、目まぐるしく変わるもの、びっくりするものなどの激しさや急な変化を捉えて、全身で踊りましょう。
	○題材から思い浮かぶイメージを出し合う。 ● 激しい感じのイメージが思い浮かぶイラストなどを提示する。 ● 出されたイメージを板書などで大まかに整理する。	「激しい感じの題材」から思い浮かぶイメージの整理の例 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 激しく○○する ・激しいバーゲンセール ・激しい火山の爆発 ・激しい大型台風接近 など </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 急に○○する ・突然、ロボットが壊れた！ ・突然、竜巻発生！ ・突然、怒りの爆発！ など </div> </div>
5分	○出されたイメージの表したい感じを、二人組で即興的に踊る。	● 激しい感じのイメージの世界に没入できる曲をかける。 ● 安全に気を配っている様子を取り上げ、称賛する。
	○場面の展開に合わせて、動きに変化を付けて即興的に踊る。	● 出されたイメージの中から特徴をつかみやすいイメージを選び、場面が急変する展開を話す。
5分	7 本時を振り返り、次時へ見直しをもつ 本時の振り返り ・「激しい感じの題材」を踊って、気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・安全に気を配ることについて、気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・単元の学習で身に付けたいことなど、自己の目標を書きましょう。	○振り返りを発表して、仲間に伝える。 ● 振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに、気付きや考えのよさを取り上げて、称賛する。 ● 整理運動について、実際に動いて示しながら説明するとともに、けががないかなどを確認する。
	8 整理運動, 場の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	

本時の目標と展開② (2/6時間)

本時の目標

- (1) 表現の行い方を理解することができるようにする。
- (2) 自己やグループの課題を見付け、その課題の解決の仕方を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んだりすることができるようにする。
- (3) 互いの動きや考えのよさを認めることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを理解して, 目標を立てる	
	表現の行い方を理解し, 題材の特徴を捉えて, ひと流れの動きにして楽しく踊ろう	
	<p>○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。</p> <p>3 場の準備をする ○グループで協力して, 場の準備をする。</p> <p>4 心と体をほぐす ○グループで心と体をほぐす運動をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●役割分担と安全な準備の仕方を確認する。 ●けがの防止のために適切な準備運動としての心と体をほぐす運動を行うように伝える。 ●運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。
15分	5 表現「激しい感じの題材」の特徴的な場面を踊る ○ひと流れの動きでの踊り方を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ●ひと流れの動きについて, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	<p>ひと流れの動きでの踊り方の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表したい感じやイメージを表現する動きを, すぐに終わらずにひと息くらい続けて踊りましょう。 ・表したい感じやイメージを「素早く走る-急に止まる」「ねじる-回る」「跳ぶ-転がる」などの動きで変化を付けたり繰り返したりして, メリハリ(緩急・強弱)のある動きにして踊りましょう。 	
	<p>○二人組で場面の展開に合わせて動きに変化を付けて, ひと流れの動きにして即興的に踊る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●激しい感じのイメージの世界に没入できる曲をかける。 ●場面の特徴を捉えた踊りを取り上げて, 称賛する。
	<p>「激しく〇〇する」の題材の特徴を捉えやすい場面の例</p> <p>○ポップコーンが激しくはじける</p> <p>○大型台風が激しい勢いで上陸する</p> <p>○バーゲンセールで目玉商品を激しく探す</p>	<p>フライパンが揺すられて, ポップコーンが転がっているよ。フライパンがだんだん熱くなってきて, 激しくはじけ出した!</p> <p>・小さく体を揺すったり, しゃがんで転がったり, 仲間と連なって横に動いたりする。</p> <p>・両手を広げて跳んだり, 連続して跳ねたり, 空中でいろいろなポーズをしたりする。など</p> <p>こんなにもいい天気なのに, 間もなく台風が上陸するとのこと。段々風が強くなってたぞ。激しい台風がやって来た!</p> <p>・人や木, 洗濯物などになりきって, それぞれの穏やかな動きをしている。</p> <p>・台風がやって来て, 激しい風に吹かれたり, 飛ばされたり, 逆らったりする。など</p> <p>バーゲンセールは素敵な洋服がたくさんあるよ。あれもいしこれもいしけれど, タイムセールで時間がない! 目玉商品を探せ!</p> <p>・それぞれのんびりと優雅に商品を選んでいる動きをしている。</p> <p>・商品を山から探したり, 人に押しのけられたり, 商品を取り合ったりする。など</p>



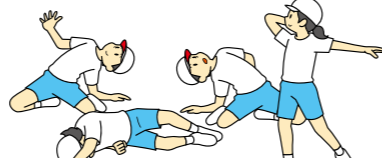
15分	6 表現「激しい感じの題材」の場面を選んで踊る ○ひと流れの動きへの工夫の仕方を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ●ひと流れの動きへの工夫の仕方について, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	<p>ひと流れの動きへの工夫の仕方の例</p> <p>○表したい感じやイメージを, 変化を付けたり繰り返したりして, メリハリのある動きにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素早く走る-急に止まる ・ねじる-回る ・跳ぶ-転がる 	
	<p>○二人組で「激しく〇〇する」の踊りたい場面を選び, ひと流れの動きで即興的に踊る。</p> <p>○課題の解決のために自己や仲間が考えたことを伝える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●仲間の考えや動きのよさを認めようとしている様子を取り上げて, 称賛する。 <p>◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ②互いの動きや考えのよさを認めようとしている。</p> <p>➡一緒に踊っている仲間や他のグループの動きや考えのよさを認めようとしている姿を評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎互いの動きや考えのよさを認めることに意欲的でない児童への配慮の例</p> <p>➡仲間の発表を聞こうとしなかったり仲間の動きを否定することを言ったりする児童には, 人はそれぞれに考えに違いがあり, それを認めることが大切であることを伝えるとともに, それぞれの考えのよさを取り上げて気付くようにするなどの配慮をする。</p> <p>●考えたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。</p>
5分	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ	<p>本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材の特徴を捉えたひと流れの動きでの踊り方について, 理解したことを書きましょう。 ・「激しく〇〇する」の選んだ場面と, 工夫した踊り方について書きましょう。 ・互いの動きや考えのよさを認めることについて, 気付いたり考えたりしたことを書きましょう。
	<p>○振り返りを発表して, 仲間に伝える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさ取り上げたり踊っていたときのよい動きの発表を促したりして, それらを称賛する。 <p>◆学習評価◆ 知識・技能 ①表現の行い方について, 言ったり書いたりしている。</p> <p>➡題材の特徴を捉え, 表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊る行い方について, 発表したり学習カードに記入したりしていることを評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎表現の行い方を理解することが苦手な児童への配慮の例</p> <p>➡個別に関わり, 題材の特徴の捉え方やひと流れの動きでの踊り方のポイントについて, 対話をしながら確認するなどの配慮をする。</p> <p>●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。</p>
	8 整理運動, 場の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	


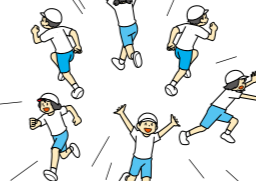
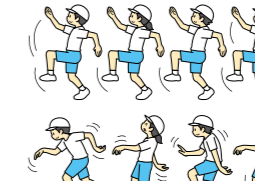
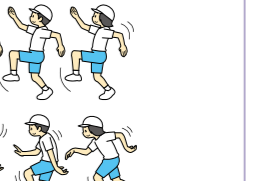
本時の目標と展開③ (5/6時間)

本時の目標

- (1) 題材の主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをグループで簡単なひとまとまりの動きにして表現することができるようにする。
- (2) 課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- (3) 仲間と助け合うことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを理解して, 目標を立てる グループで踊り方を工夫して, 簡単なひとまとまりの動きにして楽しく踊ろう ○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。 3 場の準備をする ○グループで協力して, 場の準備をする。 4 心と体をほぐす ○グループで心と体をほぐす運動をする。	●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●役割分担と安全な準備の仕方を確認する。 ●けがの防止のために適切な準備運動としての心と体をほぐす運動を行うように伝える。 ●運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。
	5 表現「激しい感じの題材」の特徴的な場面を踊る ○簡単なひとまとまりの動きへの工夫の仕方を理解する。 ○グループで, 簡単なひとまとまりの動きを工夫して踊る。	●簡単なひとまとまりの動きへの工夫の仕方について, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
15分	簡単ひとまとまりの動きへの工夫の仕方の例 ○「はじめ-なか-おわり」の構成や群の動きを工夫して, 仲間と感じを込めて通して踊る。 ①ひと流れの動きで気に入った踊りを選んで, 「なか」の踊りにする。  <p>「激しく火山が爆発する」の場合, 激しく火山が噴火している場面</p> ②「なか」の前後となる「はじめ」と「おわり」の場面と動きを相談する。  <p>はじめ: 地中のマグマがゆっくりと動いている場面</p>  <p>おわり: 噴き出した溶岩が流れて固まる場面</p>	●簡単なひとまとまりの動きへの工夫の仕方について, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	○課題の解決のために自己や仲間が考えたことを伝える。	●考えたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。

15分	6 表現「激しい感じの題材」の踊りを見せ合う ○簡単なひとまとまりの動きにした踊りを, 別のグループと見せ合う。 ○踊りを見せ合ったグループで, 課題の解決のために自己や仲間が考えたことを伝える。 ○出された考えをもとに, 簡単なひとまとまりの動きを工夫する。	●考えたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 思考・判断・表現 ②課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ➔ 見せ合った踊りの課題の解決のために自己や仲間が見付けたことや考えたことを, 発表したり学習カードに記入したりしていることを評価する。(観察・学習カード) ◎考えたことを伝えることが苦手の児童への配慮の例 ➔ 個別に関わり, 仲間のよい動きを見付けたことやよい考えに気付いたりしたことを聞き取って, 仲間に伝えることを支援するなどの配慮をする。 ●簡単なひとまとまりの動きの工夫の仕方について話し合いながら, グループの課題に応じた工夫をして踊るように伝える。
	簡単ひとまとまりの動きへの工夫の仕方の例 ○表したい感じやイメージにふさわしい簡単な群の動きにする。 ・集まる(固まる) - 離れる   ・合わせて動く - 自由に動く  	◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ③仲間と助け合おうとしている。 ➔ グループで題材の特徴を捉えて踊ったりひとまとまりの動きを工夫したりする際に, 仲間と助け合おうとしている姿を評価する。(観察・学習カード) ◎仲間と助け合うことに意欲的でない児童への配慮の例 ➔ 仲間と関わることに意欲的でない児童には, 個別に関わり, 仲間と動きを見たり仲間と同じ動きで踊ったりして, グループの仲間と一緒に踊る楽しさを味わうようにするなどの配慮をする。 ○簡単なひとまとまりの動きにした踊りを, 別のグループと見せ合う。 ●学級全体を2つに分け, 踊りを見せ合うようにする。
5分	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ 本時の振り返り ・グループでつくった簡単なひとまとまりの動きの工夫した踊り方について書きましょう。 ・他のグループの踊りを見て, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・仲間と助け合うことについて, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ○振り返りを発表して, 仲間に伝える。 ●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付いたことや考えのよさ取り上げたり踊っていたときのよい動きの発表を促したりして, それらを称賛する。 ●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。	●学級全体を2つに分け, 踊りを見せ合うようにする。
	8 整理運動, 場の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	

本時の目標と展開④ (6/6時間)

本時の目標

- (1) 題材の主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをグループで簡単なひとまとまりの動きにして表現することができるようにする。
- (2) 課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- (3) 表現に積極的に取り組むことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを理解して, 目標を立てる 表現発表会で簡単なひとまとまりの動きにした踊りを発表して, 学習のまとめをしよう ○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。 3 場の準備をする ○グループで協力して, 場の準備をする。 4 心と体をほぐす ○グループで心と体をほぐす運動をする。	●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●役割分担と安全な準備の仕方を確認する。 ●けがの防止のために適切な準備運動としての心と体をほぐす運動を行うように伝える。 ●運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。
	5 表現発表会をする ○表現発表会の行い方を理解する。 ・グループで題材を選び, 構成を工夫した簡単なひとまとまりの動きを発表しましょう。 ・踊りを終えて, おわりのポーズをしたら, 拍手をしましょう。 ・発表をよく見て, よかったところを伝えましょう。 ○グループで発表するひとまとまりの動きを確認する。 ○ひとまとまりの動きを発表する。	●表現発表会の行い方を説明する。 ●積極的に取り組もうとしている姿を取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ①表現に積極的に取り組もうとしている。 ➔ 表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ったり, 簡単なひとまとまりの動きにして踊ったりすることなどに積極的に進んで取り組もうとしている姿を評価する。(観察・学習カード) ◆学習評価◆ 知識・技能 ③題材の主な特徴を捉え, 表したい感じやイメージをグループで簡単なひとまとまりの動きにして表現することができる。 ➔ グループで選んだ題材の表したい感じにふさわしい「はじめ-なか-おわり」の構成で, 簡単なひとまとまりの動きで踊っている姿を評価する。(観察)
15分		
10分	6 単元を振り返り, 学習のまとめをする 単元の振り返り ・単元の学習の目標で達成したことを書きましょう。 ・学習したことで, 今後の学習や日常生活の中で取り組んでいきたいことを書きましょう。 ○振り返りを発表して, 仲間に伝える。 7 整理運動, 場の片付けをする 8 集合, 健康観察, 挨拶をする	●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。

2学年間にわたって取り扱う場合

【第5学年における指導と評価の計画(例)】

時間	1	2	3	4	5	6
ねらい	学習の見通しをもつ	表現の行い方を理解し, 題材の特徴を捉えて, ひと流れの動きにして楽しく踊る			踊り方を工夫して簡単なひとまとまりの動きにして楽しく踊る	学習のまとめをする
学習活動	オリエンテーション ○学習の見通しをもつ ・学習の進め方 ・学習の約束 ○心と体をほぐす ○表現「激しい感じの題材」の特徴的な様子をみんなで踊る	○心と体をほぐす 二人組やグループで心と体をほぐす運動をする 表現「激しい感じの題材」 ○題材の特徴を捉えて, ひと流れの動きにして踊る ・激しい感じの題材の特徴を理解する ・二~三人組でひと流れの動きにして即興的に踊る 【大きな動き】 【素早い動き】 【力強い動き】 ○気に入ったひと流れの動きを見せ合う			表現「激しい感じの題材」 ○表したい感じやイメージを簡単なひとまとまりの動きにして踊る ○気に入ったひとまとまりの動きを見せ合う	学習のまとめ ○表現発表会をする ○単元の学習をまとめる
	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度			① 観察・学習カード		② 観察
				① 観察・学習カード	② 観察・学習カード	
	⑤ 観察・学習カード		② 観察・学習カード	④ 観察・学習カード		① 観察・学習カード

【中学年「表現」との円滑な接続を図るための工夫(例)】

- 「簡単なひとまとまりの動きにして表現する」ために
 中学年では, 表したい感じを中心に, 感じの異なる動きや急変する場面などの変化のある動きをつなげて, ひと流れの動きで踊ることを楽しみました。高学年では, グループで変化と起伏のある「はじめ-なか-おわり」の構成を工夫した簡単なひとまとまりの動きにして踊ることができるようにします。
 そのため高学年のはじめは, 変化や起伏のある表現へ発展しやすい「激しい感じの題材」で, 表したい感じやイメージを強調するように, 素早く走る一息に止まる, ねじる一回る, 跳ぶ一転がるなどを入れてメリハリのあるひと流れの動きにして即興的に表現する活動をして, ひとまとまりの動きの中心となる「なか」に当たる踊りを, 表したい感じやイメージにふさわしい動きで表現することができるようにしましょう。

(例) 激しい感じの題材の特徴を捉え, ひと流れの動きで即興的に踊る
 ・大きな動きで表現する題材(火山の爆発, ロボットが壊れたなど)を, 大小や高低のメリハリをつけて踊る。
 ・素早い動きで表現する題材(大型台風接近, 竜巻発生など)で, 緩急のメリハリをつけて踊る。
 ・力強い動きで表現する題材(バーゲンセール, 怒りの爆発など)で, 強弱のメリハリをつけて踊る。

【第5学年において重点を置いて指導する内容(例)】

- 知識及び技能
 激しい感じの特徴を捉えやすいいくつかの題材で踊ることで, 題材の特徴を捉えたひと流れの動きで即興的に踊ることができるようにしましょう。また, 気に入ったひと流れの動きを基にして, 変化と起伏のある「はじめ-なか-おわり」の構成を工夫した簡単なひとまとまりの動きにして表現する行い方を理解し, グループでひとまとまりの動きにして踊ることに挑戦しましょう。
- 思考力, 判断力, 表現力等
 自己やグループが表したい感じやイメージが表れているか, 踊りを見て課題を見付けることや, 表したい感じやイメージを強調するために, 動きを誇張したり変化を付けたりする方法を選ぶことなど, ひと流れの動きにして即興的に表現する踊り方を工夫することができるようにしましょう。
- 学びに向かう力, 人間性等
 互いのよさを生かして仲間と踊る楽しさや喜びを味わえるように, 踊りに取り組む際には, 互いの動きや考えのよさを認め合おうとすることができるようにしましょう。また, 激しい感じで踊る中でも仲間とぶつからないようにしたり, 踊る前に場の危険物を取り除いたりするなど, 場の安全に気を配ることができるようにしましょう。